

2020年「日経優秀製品・サービス賞」最優秀賞の受賞

東京海上日動火災保険株式会社(取締役社長 広瀬 伸一 以下「当社」)は、日本経済新聞社が主催する2020年「日経優秀製品・サービス賞」において、AIが自動で責任割合を算出するサービス「事故状況再現システム」が最優秀賞を受賞しましたので、お知らせします。

1. 「日経優秀製品・サービス賞」について

「日経優秀製品・サービス賞」とは、日本経済新聞社が主催し、毎年1回、特に優れたと認定する新製品・新サービス(※1)を表彰するものです。

この度、当社のサービスである「事故状況再現システム」が最優秀賞を受賞いたしました。今回で39回目となる2020年は、最優秀賞16点を含む総計36点が受賞しています。



詳細は「日経優秀製品・サービス賞 2020」公式サイトをご覧ください

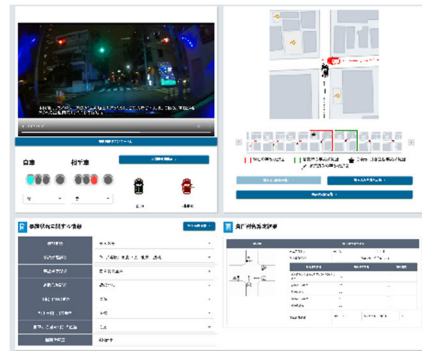
<https://www.nikkei.com/edit/news/special/newpro/2020/>

(※1) 2020年1月～12月に日本経済新聞系列のメディアに掲載した新製品・サービスのうち、226点から候補を絞り、36点を選出しています。

2. 「事故状況再現システム」について

ドライブレコーダーとAIなどの最先端のデジタル技術を活用し、従来以上に迅速な事故解決と保険金の支払いを実現する新たな事故対応サービスです。

ドライブレコーダーで取得した映像等から、AIが事故状況を再現し、事故の発生後速やかに、事故の詳細な状況や車両の損傷箇所をもとに自動車事故の責任割合を自動で算出し、お客様の迅速な事故の解決をサポートします。



2020年3月17日より、当社が提供する自動車保険の特約サービス「DAP/ドライブエージェントパーソナル(個人向け)」および「DA/ドライブエージェント(法人向け)」をご契約しているお客様向けに導入され(※2)、これまで約2,500人の方に、本機能を活用して事故対応を実施いたしました。

(※2) 2020年3月17日 ニュースリリース:

「AI技術とドライブレコーダー映像を活用した「事故状況再現システム」の導入」

https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/company/release/pdf/200317_01.pdf

3. 表彰式の様子

2021年2月1日に、都内にて日本経済新聞社主催による表彰式が開催されました。表彰式には当社社長の広瀬が参加し、受賞のスピーチを実施いたしました。

<表彰式の様子>



当社はこれからも、お客様の「いざ」を支えるために、より高度な事故対応サービスや事故削減サービスの提供等を通じて、お客様に「安心・安全」を提供してまいります。

以上